

上郡中学校 校長室だより

2023年1月4日

No. 4

上郡町立上郡中学校
校長 溝端 義和

目標を掲げ、強い気持ちを持って取り組み、飛躍する年に！

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、本校の教育活動にご理解・ご支援を賜り、誠にありがとうございました。

2学期の終業式で、「具体的な目標を立て、その目標を達成している自分を思い描きながら、絶対に達成するという強い気持ちを持って手を抜かずに準備していくことが大切です」ということを、ワールドカップサッカーでの日本チームの健闘を例に話し、「年の初めに目標を立て、強い気持ちを持って取り組んでいきましょう」と伝えました。

長引くコロナ禍で、ややもすると目標を持ちづらくなってしまっている子どもたちが、しっかり目標を持ち、前向きに取り組めるよう支援していくことが我々の任務の一つと考えます。今年度は、修学旅行、トライやる・ウィーク、わくわくオーケストラ、文化発表会、体育大会、マラソン大会と、子どもたちにとって意義ある教育活動を予定通りに実施してきています。行事を行う中で、子どもたちが底知れぬエネルギーを発揮するとともに、個々に、また集団として大きく成長していることをとても嬉しく思っています。

今年度は卯年。子どもたちがさらに成長し、飛躍する年となるよう頑張っていく所存です。

本年も変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。



子どもたちのエネルギーがあふれた2学期の行事

集団活動の目的は、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てることです。

コロナにより他者との関わりが大きく制限をされてきた中で、一人で活動する時間が増え、人間関係づくりに悩んだり、ときに孤立したりと、集団での所属感や所属意識、連帯感や連帯意識を持っていない子どもが増えていることが課題となっています。

今年度は行事をできる限り従来に近い形で実施することで少しずつですが、課題の改善に取り組めたのではないかと考えています。

○3年振りに合唱コンクールも実施した文化発表会

コロナ禍となって1年目、2年目は、合唱コンクールを実施せず、無観客での半日開催でしたが、今年度はインフルエンザも含めた感染リスクが低い9月に実施し、合唱コンクールを再開しました。また、換気を徹底するとともに入替による人数制限をして保護者の方にも参観していただきました。子どもたちの熱い思いがこもった合唱を堪能していただけたのではないかと思います。3年生は中学校で初めての合唱とは思えない素晴らしいハーモニーを響かせてくれました。子どもたちの底知れぬエネルギーを感じた瞬間でした。



○団結をさらに深めた体育大会

文化発表会を先に終え、クラスの団結を深めて迎えた体育大会。大縄跳び、綱引き、学級対抗リレーとクラス全員で取り組む競技に対し、クラスごとに作戦を考え、掛け声を決め、どのクラスも熱く練習しました。本番直前には、輪になって団結を確認し合うクラスもありました。コロナ禍で抑えられていたエネルギーを子どもたちが爆発させた瞬間でした。



○自分に挑戦したマラソン大会

雨が少し降り始めたため、スタート時間を早めての実施となりましたが、子どもたちは自分の立てた目標達成に向け、力の限り走り抜きました。全校順位や学年順位の個人表彰もしましたが、一人一人の学年順位をクラスごとに集計して全校でのクラス対抗表彰も行ったので応援も盛り上がりました。

部活動でも上中パワーを発揮

2年前は夏の総体が中止になるという予期せぬ事態となり、3年生は無念の引退をしました。その年の新人大会から徐々に大会が開催されるようになり、今年度は昨年まで中止になっていたローカルな大会も開催されるようになったり、総体や新人大会でどの競技も保護者観戦ができるようになったりしました。

まだまだ感染対策をしながらの練習ですが、どの部も目標をしっかりと持ち、大会やコンクールに向けて一生懸命に取り組んでいます。

各部の大会結果はホームページでお知らせしている通りですが、この2学期も陸上競技部の駅伝大会での活躍を始め、バスケットボール部、ソフトテニス部、剣道部、柔道部が県大会に出場して健闘するなど、多くの上中生が自分の限界にチャレンジして頑張ってくれました。

また、文化部でも、吹奏楽部が夏のコンクールに続いてアンサンブルコンテストでも金賞・優秀賞を受賞したり、美術部が数多くのコンクールで優秀な賞を受賞したり、高嶺神社の巨大絵馬を描いて奉納したりと素晴らしい活躍・貢献をしてくれています。

私もいくつかの部の大会を応援しに行きましたが、子どもたちの必死の姿に胸が熱くなりました。



<今後の部活動>

学校の部活動について、「休日の活動は地域に移行する」という動きがあります。これは文部科学省・スポーツ庁から出された方針で、令和5～7年がその改革期間となっています。しかし、「指導者、運営主体、利用施設の確保」が多くの市町で問題となっています。地方ほどその問題が大きく、上郡町も同様です。改革初年度になる令和5年度での大きな動きは考えにくいと思います。このことについては、ある程度の方向性が見えてからお知らせします。

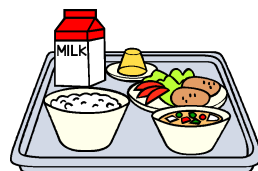
また、スポーツ庁は令和5年度から地域スポーツ団体（クラブチーム）の全中大会出場を認めるとしました。現在、学校の部活動に所属せず、地域スポーツ団体に所属して活動している生徒がいますが、所属している地域スポーツ団体が中学校体育連盟主催の大会に出場しようと県に申請して認可されれば、夏の総体に出場して全中大会を狙えるようになります。このことについては各競技で詳細を詰めている段階で、今年度中にお知らせできると思います。

連絡・依頼事項

○給食開始

令和5年5月からの開始が決定しました。4月中に数日、リハーサルを行います。リハーサルの日程は決まり次第、お知らせします。

1月10日、1・2年生に関係書類を配布しますので、ご確認の上、対応をお願いします。



○制服改定

令和7年度入学生（現小学4年生）から制服を改定します。

現在、準備を進めており、今年度中に業者を決定し、来年度中に制服の詳細を決めます。業者決定は以下の日程で行い、業者が決定した後は、生徒会役員を中心に子どもたちの意見を聞きながら、また小学生保護者の意見を聞きながら制服の詳細を決めていきます。

<業者決定プレゼン>

2月8日（水） 3社によるプレゼンテーション

参加者：中学校と町内3小学校の管理職・担当教員・PTA代表



○欠席・遅刻連絡メール

欠席・遅刻メールのご協力ありがとうございます。

今シーズンはインフルエンザの流行も予想されており、3学期にはさらに欠席・遅刻の連絡が増える可能性があります。朝の電話連絡は大変混み合いますので、できるだけメールでの連絡をお願いします。

メールアドレス kamityu@kamigori.ed.jp

※件名が本文中に必ず、「欠席」か「遅刻」の文字を入れてください。

○配布文書のメール通知

3学期は、学校からの配布文書をメールでもお知らせしていきます。

また、ご意見を聞かせてください。